

熊谷高校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科			生徒数	(男)963 (女)	計	963		
ホームページ	https://kumagaya-h.spec.ed.jp/zen/										
アクセス	JR高崎線熊谷駅（北口）より徒歩 25 分またはバス「气象台入口」下車徒歩 5 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・進学型単位制を導入（平成 28 年度から） ・スーパーサイエンスハイスクール（第 2 期）指定（平成 29 年度から 5 年間） ・土曜日公開授業を実施 ・総合的な学習の時間に課題探究型の「熊高ゼミ」を実施 										
活躍が顕著な部活動	<p>平成 27 年度以降</p> <p>全国大会出場 陸上競技部、ソフトテニス部、スキー部、水泳部</p> <p>関東大会出場 剣道部、音楽部（銀賞獲得）、軟式野球部（春・秋）、陸上競技部（春・秋）、ソフトテニス部、水泳部、スキー部、山岳部</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・40キロハイク（5月・全学年） ・臨海学校（7月・1年生全員） ・班別行動中心の修学旅行（11月・2年生全員） 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・生き生き仕事人（キャリア教育）を実施（1年生全員） ・地元小・中学校への学習ボランティア（夏季休業中） ・地元小・中学校との部活動交流（陸上競技部、音楽部、吹奏楽部、水泳部、応援団等） 										
進路	状況	四大	183 人	短大	人	専門	1 人	就職	人	その他の卒業生	128 人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学合格者 12 年連続 100 名以上（浪人生含む） ・難関国公立大 14 名合格 									

（ 児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

志高く、何事も情熱を持って、最後までやり抜く生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）



校訓

質実剛健

文武両道

自由と自治

**熊高の
三本の矢**

**学業
部活動
学校行事**

本校は何よりも授業を大切にします
運動部・文化部・愛好会など部活動が盛んです
中学校ではできない学校行事が沢山あります

1年生

- 「文武両道」の学習習慣を確立する
- ・学習ガイダンスで家庭学習と授業の受け方を学ぶ
 - ・進路ガイダンスで大学を知り、単位制について学ぶ
- 熊高生になる
- ・新潟県柏崎市での臨海学校で自然を学び友と向き合う
 - ・各界の第一線で活躍するOBから仕事と生き方を学ぶ

2年生

- 熊高を支える中堅学年となる
- ・後輩を教え、先輩を支える熊高の要となる
 - ・3学期は「3年0学期」で最上級生としての自覚を形成
- 修学旅行で「自由と自治」を具現化する
- ・4泊5日の旅行を自分達の力で計画し、班別行動で自分を鍛える
 - ・日本の歴史や文化を肌で感じ、世界平和について考える

3年生

- 熊高の中心となる
- ・学業、部活動、学校行事に全力投球する姿を行動で示す
 - ・熊高の伝統を重んじ、「質実剛健」の人間になる
- 第一志望は譲らない、「受験は団体戦」が合言葉の大学受験
- ・短期・長期学習計画の立案ときめ細かい二者面談
 - ・最後まであきらめない雰囲気づくりと友人との切磋琢磨

入学3年後の目標

- ・現役国公立 150 名以上、うち難関国立大 20 名以上合格
- ・全国・関東大会 10 部以上出場

熊高生を支える充実した学びの場と熊高生を育てる学校行事

- 恵まれた学習環境：夜8時30分まで図書館を開放
- 進学型単位制：少人数授業できめ細かい学習指導、受験に向けて実力アップ
- 充実した補習授業：朝ゼミ、夜ゼミ、夏季休業中の実力養成講座
- 総合的な学習の時間：「熊高ゼミ」で課題探究
- ニュージーランドの兄弟校サウスランド・ボーイズ・ハイスクールとの交流
- 近未来学校創造プロジェクト：タブレット端末を用いたICT教育の実施
- 伝統行事の40キロハイク：荒川河川敷から上長瀬駅まで完歩・完走する自分との戦い
- 絆を強める年次行事：(1年)水泳、バレー、ラグビー、百人一首 (2年)柔道、水泳、バスケ (3年)テニス・卓球、水泳、サッカー